



【今週の暗唱聖句】

**私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでになんげられたと知ります。 Iヨハネ5:15**

イエスは私たちが祈る時に確信を持ってイエスの名によって父に祈ることを求められました。ですから私たちはいつも「天のお父様・・・イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン」と祈るのです。ヨハネの福音書に記録されているイエスの約束を心に記しましょう。

ヨハネ14:13 またわたしはあなたがたがわたしの名によって求めることは何でもそれをしてしまおう。父が子によって栄光をお受けになるためです。

ヨハネ14:14 あなたがたが、わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしてしまおう。

ヨハネ15:16 あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、

また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。

ヨハネ16:23 その日には、あなたがたはもはや、わたしに何も尋ねません。まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。

ヨハネ16:24 あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。

ヨハネ16:26 その日には、あなたがたはわたしの名によって求めるのです。わたしはあなたがたに代わって父に願ってあげようとは言いません。■



【今週の英語】

Prayer is the Holy Spirit finding a desire in the heart of the Father and putting that desire in our hearts it to return in the form of a request to Him.

祈りとは、聖霊が父なる神の御心を見つけ出して私たちの心に入れそれを願いという形に変えて父に戻す過程である。

## 【先週のMESSAGEより】

### 主の祈りを日々祈る

マタイ 6 : 9-13、ルカ 11 : 1-4

●主の祈りは 1) 呼びかけ、2) 神の御名と御心への焦点、3) 自分の必要の訴え、4) 頌栄の四つの部分に分けることができる。

●その四つを見て行こう。

1) 主がおられる「天」はいつも私たちにとり上にあるので、私たちはいつも主に訴え祈ることができる。十字架を信じ、聖霊が与えられた者は神を「お父様」と呼ぶ特権に与っており、神をお父様と呼ぶ世界中の人々と兄弟姉妹なのである。

2) 神の御名を先ず意識し、崇めることは自分を神の前に低くすることであり、ここに自己中心から自由にされる道が開かれる。謙遜は私たちの問題を客観視するためにも必要である。続けて御国が来るように、御心が地でも行われるように祈るが、これは宣教の祈りである。私たちのまわりには御国が到来しておらず、御心が行われていな状況が溢れてい



るからだ。私たちは神を知らない、あるいは神に背を向けている家族・友人・知人のために執り成し、進んで証しをして行く者でありたい。

3) 自分の必要の訴えは、先ず日用の糧を素直に祈り、罪の告白へと移る。神はクリスチャンが自分の罪と格闘することを要求される。罪との

戦いが愛の訓練だからだ。

また他人が自分に対して犯す罪について、赦す事を要求される。私たちは赦しに生き、神に報復と正しい裁きを委ねるというライフスタイルはクリスチャンにと

り必須科目である。試み、悪からの救いは神を悲しませたくない神の子供の心を持って祈りたい。

4) 全ての栄光を主に帰して私たちは祈りを終える。

●主の祈りは呪文のように、同じ言葉を考えなしに祈るべきでない。そのためにはこのアウトラインに従いつつ、言葉を言い換えたり、付け足しつつ祈ることもよい。何より日々頭を十分に使いつつ、心から天の父に向かって祈っていききたい。

## 【旧約聖書を語呂で覚えよう (2/4)】

先週は「初めに神が天地創造／木の実を食べてすぐ墮落／ノアの箱舟大洪水／言葉分ならずバベルの塔／人は散り散り国々できる／神に選ばれアブラハム・・・」とそこまででしたが、今日はその続きです。星を見上げたのはアブラハムです。

|        |      |         |     |     |       |          |      |         |      |                 |    |         |      |
|--------|------|---------|-----|-----|-------|----------|------|---------|------|-----------------|----|---------|------|
| 星を見上げて | 信仰義認 | 愛するひとり子 | イサク | ヤコブ | をささげた | は別名イスラエル | 十二部族 | は彼から生まれ | エジプト | めぐりめぐって下って合流したが | 奴隷 | となつて全部で | 四三〇年 |
|--------|------|---------|-----|-----|-------|----------|------|---------|------|-----------------|----|---------|------|